

## 1. 事業の基となる施策

○第六次福井市総合計画

基本目標 みんなでつくる住みよいまち

政策 事故・災害などに強い安全・安心なまちをつくる

施策 火災等から人命と財産を守る

## 2. 事業の目的

119番通報の受信から、出場指令、消防無線運用及び情報処理等各種災害に迅速、かつ、的確に対応するための消防情報管制システムを適正に運用し、その正常な稼働維持を目的としている。

## 3. 市が行う必要性

消防組織法及び消防法に基づき、住民の生命、身体及び財産を火災等の災害から守り、被害の軽減を図る消防活動は、自治事務であり、市町村が行うのはいうまでもなく、その効果を最大限に発揮するには、災害の覚知から終結まで、一連の部隊行動を組織的に連携処理される必要がある。

## 4. 事業の概要（平成25年度）

消防情報管制システム（高機能指令センター）は、各種災害の覚知から終結までの消防活動を一元的に管理し、また、迅速に、かつ、高機能、正確に処理するコンピューターシステムであり、本事業はそのシステムを適正に運用、正常に稼働させ、また、維持することによって、迅速・確実に消防車等を災害現場に出場させ、輻輳する災害にも対応することができるものである。

このため、24時間365日、正常に稼働しつづけるよう、維持管理業務について専門業者に委託している。

### (1) 事業期間

平成3年6月～ 終了予定年度は決定していない。

（現在の消防情報管制システム維持管理委託業務に係る事業期間は、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間）

### (2) 実施主体

福井市

### (3) 事業の対象、または事業区域

福井市及び応援協定等に基づく区域

### (4) 事業実施手法

指名競争入札により保守点検業務委託事業者を選定

↓

業務委託契約の締結

↓

24時間365日の故障保守対応、毎月定期点検を実施

↓

半期ごとに委託料を委託事業者に支払う

### (5) 担当職員数

<担当職員数> 20人

<業務内容> ・119番通報の受信業務  
・災害種別に応じた出場隊の編成業務

- ・ 出場指令業務
- ・ 消防救急無線を活用しての出場隊、災害現場との情報通信業務
- ・ 各種災害統計業務
- ・ 災害活動支援業務
- ・ 消防情報管制システム維持管理業務

## (6)実施費用

※単位：千円、決算額は千円未満切上げ、なお、25年度の決算額については見込額

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
決 算 額	30,240	19,425	44,625	45,413	45,024

25 年度決算見込額内訳	決算見込額
委託料（保守点検）	44,625
〃（サーバ OS 変更改修）	399
合計	45,024

＜委託業務内容＞・維持管理業務中、次の4点の専門業者の対応を必要とする範囲

- (1) 保守点検作業（定期点検、緊急保守）
- (2) 保守部品及び運用に必要な消耗品類などの確保
- (3) ソフト保守作業（地図更新、データ更新ほか）
- (4) 毎月1回の定例会

・保守体制としては、24時間365日対応並びに対象機器、ソフトウェアを熟知したシステムエンジニアが従事する。

【保守対象システム】 指令運用サブシステム（指令系・支援系）  
 消防無線通信サブシステム  
 消防有線通信サブシステム

## (7)事業実績

予算額の範囲内で以下の消防情報管制システムの維持管理業務を委託実施した。

- (1) 指令運用に係るソフト及びハードの保守（定期点検及び緊急保守）
- (2) 消防無線電話の保守（定期点検及び緊急保守）
- (3) 有線電話の保守（定期点検及び緊急保守）

## 5. 所属による事業評価

＜事業目標（平成25年度）＞

固定電話・IP電話・携帯電話等からの119番通報の受信、各種災害に適した出場隊の編成、出場指令、消防救急無線を活用した出場隊及び災害現場との情報通信等を運用する上での障害の早期発見及び即時対応。

＜目標達成状況＞

順調又は十分な効果あり（数値目標なし）

＜評価理由＞

専門業者へ委託した24時間体制による消防情報管制システムの維持管理業務及び障害発生時の早期対応によって、消防情報管制システムの正常稼働が保たれ、このことによって、迅速・確実に消防車等を災害現場に出場させる等の指令管制業務を維持することができた。

## 6. 平成26年度以降の事業の進め方

### (1)平成26年度前半（7月末まで）の事業実績

平成25年度同様、月1回の関係業者との定例会による消防情報管制システム運用上の問題点の抽出及び対策についての協議、定期点検等による消防通信指令設備全般の維持管理を実施した。

### (2)平成26年度後半（8月以降）の事業の進め方

平成26年度の前半同様に事業を進めていく予定。

### (3)平成27年度以降の方向性及び理由

＜今後の方向性＞ 維持

＜理由＞

市民生活の安心・安全を確保するため、各種災害における消防活動を一元的に管理し、また、迅速・適確に処理し、正常稼働を維持して、迅速確実に消防車等を災害現場に出場させるとともに、輻輳する災害にも対応する必要があるため。

## 7. 関連事業

### (1)市の事業で関連する事業

特になし

### (2)県や国、民間で関連する事業

特になし

## 8. ホームページの検索

検索キーワード：消防情報管制システム、管制課

URL：<http://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/bosai/syoubu/system119.html>